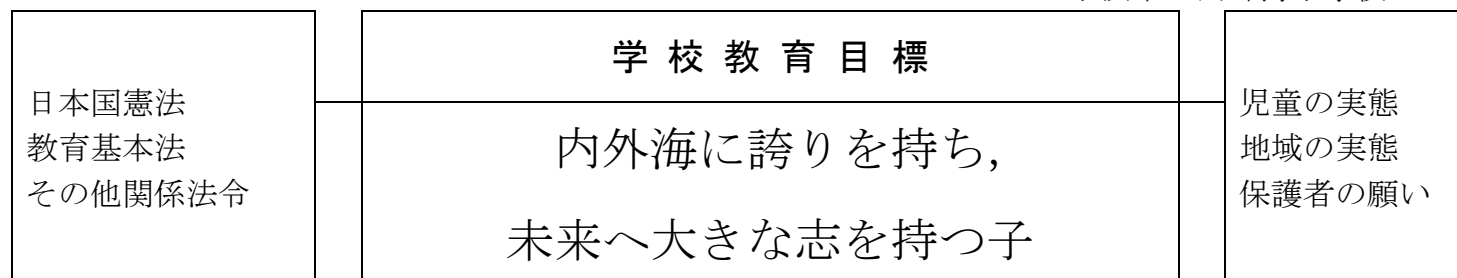


特別支援教育全体計画

みんなちがって みんないい

小浜市立内外海小学校



めざす児童像・重点課題		
共に学び合い、志を持つ子	仲間とつながり合う子	たくましい心と体をつくる子

特別支援教育目標
障害の有無にかかわらず、ともに生きていく仲間であることを理解し、行動できる児童を育てる。

各教科	道徳	特別活動	総合的な学習の時間
<ul style="list-style-type: none"> 児童の発達段階や実態に合わせた授業を工夫し、どの子も力を伸ばせるようにする。 科学的・合理的な見方や考え方を身につけさせる。 豊かな感性と心情を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> 障害理解にもとづいた道徳の授業を工夫する。 ちがいを認め合う心を育成する。 相手の気持ちを思いやる心を育成する。 差別や偏見に気づける心を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> 望ましい集団活動を通じて、ちがいや個性を認め合い、助け合う心を養う。 集団への所属感や仲間意識、連帯感を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 課題解決能力を育成する。 様々な人とのかかわりの中で自己の生き方を考える力を育成する。
			外国語活動 <ul style="list-style-type: none"> 日本と外国の文化の違いを知り、多様なものの見方や考え方があることに気づかせる。
すべての教育活動の場において、指導する教師の行動や態度を通して、望ましい人間関係のあり方を感化し、児童に相手の気持ちや立場を考えようとする心を根付かせていく。			

推進のための組織

全体研修

- 研修の中に特別支援の視点を入れて、きめ細かく子どもの学習をサポートする。
- ふくいっ子ファイルの共通理解を図る。
- 特別支援教育推進委員会の報告をもとに、気がかりな子への対応を共通理解する。

外部機関（市教育委員会・嶺南教育事務所・特別支援教育センター・医療機関・保育園・中学校等）

- 気がかりな子についての情報を共有する。
- 指導の方向性についての助言を得る。
- 客観的なデータや資料を得る。

家庭・地域への働きかけ

- 学校・学級通信等で障害理解に基づいた児童理解の取り組みを紹介する。
- 各種教育相談や講演会等を紹介する。

特別支援教育推進委員会（校長・教頭・教務・特別支援教育コーディネーター・養護教諭・生徒指導・関係担任）

- 学期に1回委員会を開き、校内の支援体制を整える。
- 配慮や支援を要する児童への対応について、方針や具体的な支援策を話し合う。
- 担任を中心に個別の教育支援計画・個別の指導計画を策定・作成する。
- どの子も安心して学習できる環境整備のための方策を提案する。